

議会ハラスメント防止条例検討特別委員会

～議員発議によるハラスメント防止条例の制定～

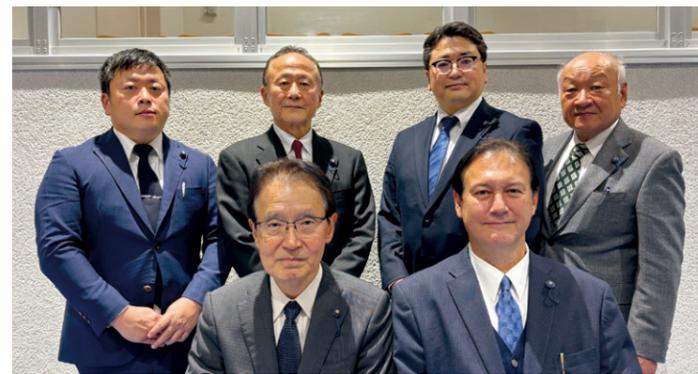
12/10 議員によるハラスメントの防止および根絶を図るため、12月定例会において「宇美町議会のハラスメント防止に関する決議」および「宇美議会ハラスメント防止条例」を委員会発議し、全会一致で可決しました。



福岡県議会へ視察

「宇美町議会のハラスメントの防止に関する決議」

1. 議会におけるあらゆるハラスメントを未然に防止し、根絶することにより町民から信頼される議会の実現を図る。
2. 議員は、町民の代表として常に高い倫理観を持ち、ハラスメントの防止及び根絶に努める。
3. 議員は、ハラスメントが行われたと疑われた時は、自ら誠実な態度を持って事実を明らかにし、説明責任を果たさなければならない。
4. ハラスメントの防止及び根絶を図るため、必要な研修等の実施に努める。
5. 「宇美町議会ハラスメント防止条例」を制定し、町民からの信頼に応える。



委員会コメント

本条例の制定は、議員一丸となって取り組むことができました。本条例の制定と決議により「宇美町議会はハラスメントを絶対に許さない」という強い意思表示ができたのではないかと思います。

議長 あいさつ

「夢が町を変える」、平成13年5月発行のうみ議会だより創刊号はこのフレーズからスタートしました。町民の皆さまの声(夢)をかたちにすべく、また、想いをつなぐ懸け橋となるべく紡がれてきたうみ議会だよりが今号で第100号を迎えました。

これもひとえに、町民の皆さまのご理解とお力添えがあったからこそであり、改めて感謝申し上げます。

令和4年3月、コロナ禍の最中でスタートした私たち議員の任期も残りわずかとなりました。今任期中は、ペーパーレス化による事務の効率化を推進するとともに、防災リーダー育成や医療費適正化についての調査・研究などに取り組み、また、皆さまの声(夢)をかたちにするため、都市計画道路志免宇美線の早期完成や本町にスマートインターチェンジの設置を求める国への要望活動などを積極的に行ってまいりました。

夢がかたちになったものもあれば、課題が山積し、道半ばのものも数多くあります。町民の皆さまと議会とが「ワンチーム」という思いで、最後まで全力で取り組んでまいります。



議会広報常任委員会

～県主催の議会広報研修会に参加しました～

11/6 博多サンヒルズホテルで開催された福岡県主催の「町村議会広報研修会」に参加しました。

広報誌やLINEなどのSNS、それぞれの特性を生かした情報発信の手法を学びました。

町行政に町民の参画を促していくためにも、今後は両方の情報発信ツールを上手に活用していきたいと思えます。

また、議会広報クリニックでは、専門家の視点から編集やレイアウト技術のポイント、改善点を指摘していただきました。

今後の編集にさらに生かしていきます。



議会広報クリニックの様子

～4年間の活動を振り返って～

当委員会では、町政や議会に対して町民の皆さまの関心が薄れてきていることに危機感を持ち、議会と町民の皆さまの懸け橋となるように、議会だよりの発行や、ホームページをはじめとするSNSを活用した情報発信、議会中継(ライブ・動画配信)に取り組んできました。

広報編集技術も全議員が参加する研修会を開催することで、写真の撮り方やトリミング方法を学習し、見出し・キャプションの作成などについても飛躍的に向上することができたと感じています。

今回のうみ議会だより第100号が、今期の委員が編集する最終号になります。

4年間のご愛読、ありがとうございました。



外部講師を招き全議員が参加する広報研修会

委員会コメント

今期は「皆さまに手に取って、読んでいただける議会だより」をめざし、読みやすさを追求しました。

また、県外視察研修を取りやめ、全議員が参加する広報研修会を開催し、編集技術の向上に努めました。

当委員会のチーム連携も向上し、皆さまに議会活動と熱意を伝えることができたのではと実感しています。

